

私の雑感

介護職員 W

皆さんこんにちはワーです。

7月になると夏祭りがありますね。日本の夏は蒸し暑いですがたくさんのお楽しみもあります。コロナが明けて少し落ち着きました。神様を祭るお神輿が町の中を練り歩いたり、踊ったりする人たちの姿を見て、私は賑やかで楽しい雰囲気を感じています。ジメジメとした梅雨になりましたが、さわやかで涼しげな可愛らしいアジサイが咲いて心を明るくしてくれますね。

では、私のことをお話します。私はミャンマーから日本に来て今年で5年目になります。最初の頃は技能実習生として佐賀県の会社で働きました。働き始めて最初の頃は、この仕事は私に合うかと不安でした。でも先輩たちが時には優しく、時には厳しく教えてくれたおかげで仕事を覚えることが出来ました。職場にもだんだん慣れてきました。今は、仕事でも日常生活でも楽しく過ごしています。皆さんのおかげです。これからもどうぞよろしくお祈りいたします。

【行事】

4月 お花見
桜ごはん & 天ぷら盛合わせ



おやつは
桜の花
(和菓子)

5月 こどもの日
オムライス



おやつは こいのぼり(和菓子)

6月 入梅
生姜ごはん & アジの梅南蛮漬け



おやつは
アジサイ
(和菓)

【今後の行事予定】

7月・・・納涼祭
8月・・・アイス & かき氷パーティー
9月・・・敬老会

CHECK!

ホームページでも様々な情報を発信しています。

URL <http://junkoukai.com/>



編集後記

編集長 S

夏らしい日が多くなり暑さが厳しくなってきましたが、コロナ禍が落ち着いた影響か街にも人にも賑やかさが増したような気がします。当施設でも対面での面会が可能になり、ご家族と直接会えた入所者さまの笑顔を見ることが増えてきました。感染対策や体調管理には今まで以上に気を付けていかなければなりません。コロナ禍で出来なかった事を少しずつでも行っていき、入所者様の生活を活気のあるものにし、その姿が少しでも伝わるような誌面にしていきたいと思っていますので、よろしくお祈りいたします。

令和5年7月発行



社会医療法人社団 順江会
介護老人保健施設 かがやきライフ江東

〒135-0051
東京都江東区枝川3丁目8番18号
電話 03(3640)2111
FAX 03(3640)8050
E-mail: kagayaki@junkoukai.com

本誌の記事・写真を無断で複写、転載することを禁じます。

屋上の風景



就任あいさつ

療養部長 A

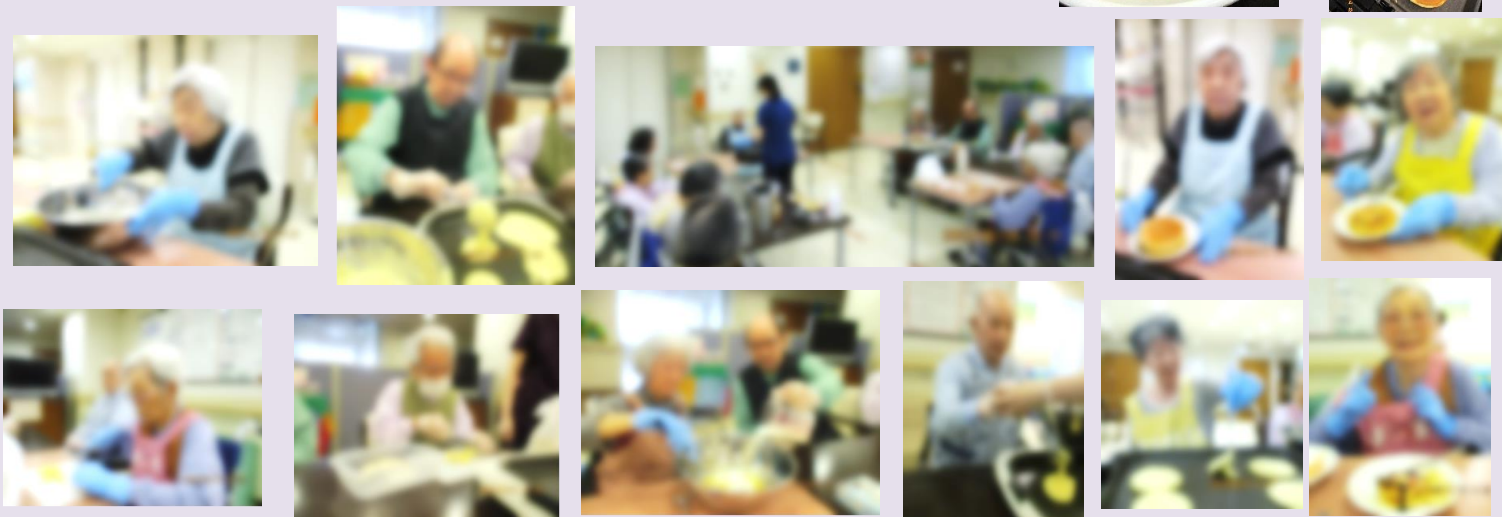
3/1日より療養部長を拝命いたしました足立和子と申します。看護師として半世紀を過ごしてきました。人の笑顔が好きだからこの道一筋に歩んでこられたように思います。18年前に九州から転勤の機会に東京に来ましたが、まだ旅の途中のような思いがします。当施設の屋上には春の花が咲き誇っています。どこからか飛んできた花も咲き誇っています。きれいな花を見ながら、今まで自分は人にいい種を蒔いてきたらどうかと考えています。この度、かがやきライフ江東という介護の現場でまた学ぶチャンス頂きました。社会の中で、色々な経験を積んで来られた入所者様たちは、人生の大先輩です。この介護の現場で、皆様方が大切にしてこられた事を大切に、またその人その人が望まれるような生活を送れるような暖かい雰囲気の空間を築いていきたいと思っています。これからも色々なご意見を頂きながら職務を全うしたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。

事務長 Y

日頃より、当施設にご利用者・ご家族・地域の皆様、その他多くの方々にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。この度、令和5年5月23日付けで介護老人保健施設かがやきライフ事務長に就任しました米です。今までは主に障害児・障害者支援事業を運営する法人にて勤務させて頂きました。今回、ほぼ未経験で老健の世界に飛び込んできました。振り返ってみるとご利用者・ご家族・同僚らに支えられ学ばせていただき今日の自分があると思っています。事務長という職責の重大さに戸惑っておりますが、職員一丸となってご利用者、ご家族のご要望を大切にされた施設を目指していきたいと思っています。そのために、リハビリや在宅復帰支援だけでなく、ターミナルケアや看取りまで積極的に対応させていただく方針です。また、地元住民の皆様からも信頼される施設となれるよう日々努力して参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

料理クラブが復活!

パンケーキを



薬剤師コラ

みんなが知りたいシリーズ 第5回

かがやきライフ江東 薬剤師 M

薬と食べ物の相互作用について

薬と食べ物には食べ合わせや飲み合わせの悪いものがあり、組み合わせによって互いに影響し合って作用が強くなりすぎたり、逆に作用が弱くなったりするものがあります。これを相互作用といい、いくつか代表的な例を挙げてみます。



* 一部の血圧や狭心症の薬(Ca拮抗薬)とグレープフルーツ

グレープフルーツに含まれている成分が薬を代謝分解する酵素の働きを弱めてしまい、より多くの薬が吸収されて作用が強くなる場合があります。この作用は、薬物によっては数日間持続することもありますので、該当する薬を服用中はグレープフルーツやその加工品の摂取を控える必要があります。グレープフルーツ成分の含量にもよりますが、グレープフルーツ風味のお菓子等は問題ないことが多いです。

* 総合感冒薬とコーヒー・コーラ

市販の風邪薬の中にはカフェインを含むものがあります。コーヒーやコーラと一緒に摂取すると、カフェインの過剰摂取につながる恐れがあり、心臓がドキドキしたりすることがあります。

* 睡眠薬とアルコール

市販の睡眠薬はアルコールと同じ肝臓で代謝されるため、代謝が遅くなったり阻害されたりして効果が強く出ることがあり、場合によっては死の危険もあります。

* 抗菌薬と乳製品

一部の菌を殺す薬は、牛乳やヨーグルト等カルシウムを多く含む飲食物と同時に服用した場合、消化管から吸収されにくい物質に変化してしまい、効果が弱くなる場合があります。該当する薬を服用するときは水、または白湯でお薬を飲む必要があります。

上記の例以外にも、相互作用の危険性がある組み合わせは沢山あります。リスクを減らすためには、お薬手帳等を活用し、医師や薬剤師に食べ物との相互作用がないかを確認するのが良いでしょう。

5月 おやつパーティー

沢山の種類のお菓子や飲み物の中から好みの物を数種類選んでもらい召し上がって頂きました。久しぶりにアクリル板を取り払ったテーブルを囲みながら楽しそうな笑顔と会話の花が咲いており少しずつ以前の日常が戻ってきています。



6月 スナックかがやき



コロナ禍の影響で3年ぶりの開催でした。参加した利用者様にはお菓子や飲み物を用意し、まるでスナックに居る様な雰囲気の中で好きな歌を1曲ずつ歌っていただきました。大変盛り上がり参加した皆様には楽しんで頂けました。

